



2011.3.11 東日本大震災

現地支援委員会

ニュースレター

「第8号」

from 東北

2013年8月21日

全国の諸教会の皆様、いつもお祈りと献金によるお支えと励ましをありがとうございます。

東北でも暑い日が続き、仮設住宅での生活は過酷なものとなっています。今号では岩手県の大槌町安渡仮設住宅支援の様子をお伝えします。

安渡仮設住宅支援

☞ 現在の大槌の様子。津波が残した傷痕は大変深く、復興までにはまだまだ時間がかかりそうです。



はじめに

2011年3月11日に震災が発生した直後、旧安渡小学校には800人以上の方々が避難しました。同年8月に避難所は閉められ、校庭に仮設住宅が建てられました。抽選によって大槌町のあらゆる地域の方々が住むようになり、今日に至っています。日本バプテスト連盟が初めてこの場所を訪れたのは、震災から3週間が経過した避難所の時代でしたが、その後、災害対策本部、全国の諸教会・伝道所、さらには海外の教会からも多くの方々が訪れ、その働きが現在の活動の基盤となり、今では地域の方々から大きな信頼をいただいています。

私たち盛岡バプテスト教会（以下、盛岡教会）は、現地のニーズを最優先に考えながらも、これまでの働きを引き継ぎ、さらに繋げていく事も念頭に置きつつ、活動を続けてきました。避難所時代には、掃除機や洗濯機、乾燥機などを貸与し、また、6月には、北海道連合をはじめ、全国の諸教会の方々と共に協力して、500食分の炊き出しを行いました。安渡避難所の方々が仮設住宅に移る8月には、傾聴ボランティアを始めました。初めに行われた傾聴ボランティアは、「女性連合あいあいプロジェクト」が行った「なごみカフェ」で、盛岡教会はそれを継承し、今は「安渡カフェ」として活動を続けています。

安渡地域の現状と課題

☞ 「安渡カフェ」の様子。童謡や懐かしの歌と一緒に歌っているところです。



☞ 「安渡カフェ」には子どもたちも集まってきました。

①住宅事情、復興団地

「安渡カフェ」を始めて二年が経過しますが、未だに多くの方々が仮設住宅から自分の住まいに移る見通しを立てられずにいます。「復興団地」が建てられるということですが、それも100世帯という限られた戸数のようで、全ての方が移るには、まだかなりの時間を要するようです。



②安渡町内会

安渡町内会は、昨年の4月29日に行われた安渡町内会設立総会で立ち上げられました。元々、一丁目から三丁目までそれぞれ独自に運営されていた町内会が、震災後に一つにまとめられましたが、それぞれの地域の慣習は根強く残っているようです。今後は、それぞれの地域の独自性を尊重しつつ、町内会全体の運営が円滑に進められていくよう、道路の敷設や住宅地開発など町の復興計画が進められていくようです。

☞ 本格的に始まった安渡通常総会！！今後みんなのビジョンや夢が共有されていくことでしょう。

③旧安渡小学校の取り壊しと安渡公民館建設

現在、「安渡カフェ」は安渡公民館の活動と協力して行われています。安渡公民館は、震災によって建物が流され、活動も一時停止していました。その後、旧安渡小学校の建物が避難所としての役割を終えた後、その一階の3部屋を利用して活動が再開されました。「安渡カフェ」は、仮設住宅の談話室を利用していましたが、安渡公民館の活動が軌道に乗ってくると、安渡公民館を会場に行うようになりました。

安渡町内会は、この安渡公民館の場所を中心に発展させていく計画のようです。そして、今年度末の3月には、旧安渡小学校の建物を解体し、同じ場所に新たに安渡公民館の建物を建設する予定です。これにともなって、「安渡カフェ」もどのような形になっていくのか、柔軟で、かつ慎重な対応が求められます。

☞ 安渡古学校復興花壇。地域の方々や他のボランティア団体によって作られました。お花の輝く命に励まされながら、復興に向けて一日一日を大切に歩んでいます。



今後求められていく支援内容

最近ますます感じられる事は、「出掛けて行ってお会いする事」、「共に時間を過ごす事」の重要性です。何か特別に聞き出すわけでもなく、何か特別に話すわけでもなく、ただ茶菓を携えて交流の場を持つ事の重要性です。「安渡カフェ」には今もなお、初めて来られる方、環境の違う他の仮設住宅から来られる方がいます。今後、町の復興が進み、周囲の状況も変わっていくなか、「安渡カフェ」のような場はますます必要とされるでしょう。

最近では、仮設住宅に住んでいる方から、海産物や手づくり品などのお土産をいただく事も多くなりました。「支援」という枠を超えた関係が始まりつつあるのを感じます。キリストの信仰についてお話しさせていただく機会も増えてきました。これから復興に向けて安渡地域にも大きな動きがある事が予想されますが、今後も、現地のニーズを確認し続けながら、「安渡カフェ」の中で豊かな関係が築かれていく事を願っています。（盛岡教会 大須賀 真人）

お祈りください

- ①被災された方々に、主の慰めと平安が増し加えられますように。
- ②仮設住宅に住んでおられる方々に安心して暮らせる住まいが与えられますように。
- ③安渡地域に主なる神さまのご栄光があらわされますように。
- ④現地のボランティアの人たちが守られますように、傾聴の場が与えられますように。

☞ 盛岡教会で行われた追悼のコンサート。コーラスグループなど、地域の方々も協力していただきました。

